

通級指導教室だより



令和3年7月

和泉市立黒鳥小学校

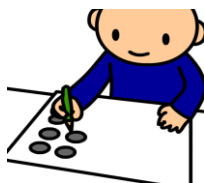
通級指導教室担当 徳永 清恵

【通級指導教室とは】

- 対人関係や学習面の課題、きこえやことば、会話などについての心配があるお子さんの相談、指導機関です。
- 対象は通常の学級に在籍している児童です。
- 通級指導教室は今年度、和泉市内15の小中学校に設置されており、本校は他に伯太小の児童が対象となっています。伯太小の児童は、放課後学習に来ています。
- 本校の児童は主に図書の時間や国語、算数の時間に通級指導教室で学習しています。児童の状況に応じて月1～2回、週1～3回と異なります。
- 本校では、通級指導教室のことをステップと呼んでいます。

【指導内容や方法について】

- 発音に関わる器官の働きを高め、正しい発声、発音ができるようにします。
- 場に合ったことばが使えるようコミュニケーションの仕方を指導します。
- 聞くトレーニングによって、音や語句を聞き取る力を伸ばします。
- 正しい音韻認識を身につけ、文を作り出す力を伸ばします。
- ビジョントレーニングや認知作業トレーニングを通じて、児童の学習能力を伸ばします。



【通級指導開始の手続きについて】

保護者から学級担任に問い合わせる



通級指導教室担当から教育相談申込書を配布



申込書を担任に提出。保護者と児童、担当者の面談日を設定

※この申込書を提出し、面談したからといって、通級が決定するわけではありません。



通級担当者が保護者と対象児童と面談し、校内委員会で通級する必要があるかどうかを決定。

面談の時間は保護者の方と相談し、後日連絡します。



早期対応で早期改善

ステップでは、たくさん的人数の中では習得しにくいことを、
お子さんひとりひとりの状態に合わせ個別指導を行います。

「言葉遣いが幼い気がする」「真面目にやっているのに、宿題に2～3時間かかってしまう」「体の動きがぎこちない」「手先の不器用さが気になる」など、
気になることがありましたら、担任にご相談ください。

子どもたちは日々成長します。保護者の方と同様、教員一人ひとりがその成長をうれしく思い、見守っています。

しかしながら、その成長には、個人差があり一律ではありません。得意な部分では著しく、苦手な部分ではなかなか…ということがあります。その苦手な部分の改善に有効なトレーニングがあります。できるだけ早く気づき、早期対応で早期改善が望めます。

すべては子どもたちの笑顔のために!! ご理解をよろしくお願いします。

